

消防通信

No.56

火事・救急・救助は119番

発行日 : 令和7年7月1日
発行元 : 双葉消防本部 総務課
所在地 : 櫛葉町山田岡字仲丸1-110

消防長就任あいさつ

令和7年4月1日付けをもちまして双葉地方広域市町村圏組合消防本部消防長を拝命いたしました金澤文男でございます。

平素から消防行政に対する、特段のご支援とご協力を賜り、心より感謝を申し上げます。はじめに、令和7年2月に発生した岩手県大船渡市の林野火災により、お亡くなりになられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。本火災へは双葉消防も緊急消防援助隊福島県大隊の一員として、延べ48名の職員を派遣し、当消防本部管内で発生した大規模林野火災の教訓から整備した車両や資器材を活用し消火活動に従事いたしました。

さて本年は、現在仮庁舎となっております消防本部を、富岡消防署南側訓練場に建設することとし、準備を進めているところです。あわせて令和8年度に消防指令センターを更新すべく計画しております。各事業を遅滞なく進めていくことができるよう取り組んでまいります。

また、双葉郡内の復興状況をつぶさに把握し、基本理念である住民幸福度の向上をめざし、信頼と成長を基軸に適時適切な消防行政に邁進し、消防団とも緊密な連携を図り、実態に即した訓練を行うことで経験値を補い技術力の向上を図ってまいります。職場内ではコミュニケーションや職員一人ひとりの人格を尊重し、元気でやりがいを感じる職場づくりを進めてまいります。

結びに、双葉消防が郡民の生命・身体・財産を守り防災・減災に繋がる信頼される消防を目指し全力で取り組んでまいりますのでよろしくお願い申し上げます。



双葉地方広域市町村圏組合消防本部
消防長 金澤 文男

夏季に発生する災害にご注意ください！

毎年、夏季には全国各地で台風や大雨による河川の氾濫や洪水、土砂災害等が多く発生しています。風水害による被害を最小限にするため、日頃からの備えと心構えが大切です。

○ハザードマップで周囲の危険を把握しましょう

身の周りでどのような災害が起こる可能性があるかを、ハザードマップをみて確認するとともに、避難場所も確認しておきましょう。

なお、こちらのノートは福島県ホームページからダウンロードできます。



○気象情報や避難情報を収集しましょう

気象情報や、市町村の発出する避難情報に注意しましょう。また、テレビ・ラジオや地域の防災行政無線などから伝えられる気象情報には普段から耳を傾ける習慣をつけておきましょう。



○備蓄や非常持出品を確認しましょう

備蓄は3日分を目安にし、水や食料の他にも日用品や常備薬、感染症対策グッズ(消毒液やマスク、体温計等)なども準備しましょう。

